

令和6年度職業能力開発調査

(高等技術専門校訓練生調査) 結果

1 調査の目的

高等技術専門校の訓練生を対象に、進路・職業選択に関する意識、高等技術専門校の志望理由等を伺い、職業能力開発計画の策定及び産業人材育成施策策定の基礎資料とする。

2 調査の内容

(1) 調査方法

調査票を各高等技術専門校に送付後、郵送により回答

(2) 調査対象

県内高等技術専門校のうち、職業能力開発センターを除く5校1分校

	訓練科	コース(期間)	入校月
中央校	機械制御システム科	2年コース	4月
	情報制御システム科	2年コース	4月
	空調システム科	2年コース	4月
川口校	情報処理科	2年コース	4月
	空調システム科	2年コース	4月
	機械科(デュアルシステム)	短期(1年)	10月・4月
	ビル管理科	短期(6か月)	10月・4月
川越校	金属加工科	1年コース	4月
	電気工事科	1年コース	4月
	木工工芸科	1年コース	4月
	ビル管理科	短期(6か月)	7月・1月
熊谷校	自動車整備科	2年コース	4月
	建築科	2年コース	4月
	機械科(デュアルシステム)	短期(1年)	10月・4月
熊谷校 秩父分校	電気設備管理科	1年コース	4月
	介護サービス科	短期(6か月)	10月・4月
春日部校	自動車整備科	2年コース	4月
	金属加工科	1年コース	4月
	電気設備管理科	1年コース	4月

(3) 調査実施期間

令和6年7月23日から8月30日まで

令和7年1月16日から24日まで(10月入校)

(4) 調査項目(主なもの)

専門校の志望理由

修了後の進路に関する考え

令和6年度埼玉県職業能力開発調査(高等技術専門校訓練生編) 調査結果

○回答者の属性

①専門校別回答者数・性別内訳

	回答総数	訓練科	回答数	男性	女性	回答しない
中央校	69	機械制御システム科	17	14	3	0
		情報制御システム科	24	20	2	2
		空調システム科	28	26	1	1
川口校	153	情報処理科	52	38	13	1
		空調システム科	41	37	0	4
		機械科(デュアルシステム)	20	11	6	3
		ビル管理科	40	39	0	1
川越校	79	金属加工科	8	6	0	2
		電気工事科	19	17	1	1
		木工工芸科	25	19	5	1
		ビル管理科	27	26	1	0
熊谷校	63	自動車整備科	35	31	1	3
		建築科	20	17	1	2
		機械科(デュアルシステム)	8	6	2	0
秩父分校	23	電気設備管理科	9	8	1	0
		介護サービス科	14	2	7	5
春日部校	61	自動車整備科	37	32	3	2
		金属加工科	3	3	0	0
		電気設備管理科	21	19	1	1
合計			448	371	48	29

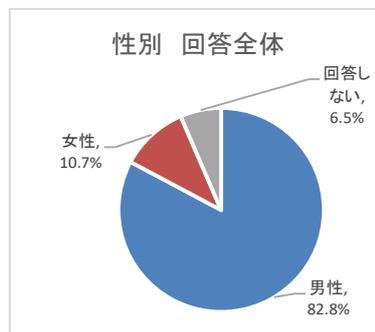
※職業能力開発センターは未実施

②訓練期間別回答者数・性別内訳

訓練科	回答数	男性	女性	未回答
2年コース	254	215	24	15
1年コース	85	72	8	5
短期コース	109	84	16	9

③訓練科別回答者数・性別内訳

訓練科	回答数	男性	女性	未回答
機械制御システム科	17	14	3	0
情報制御システム科	24	20	2	2
自動車整備科	72	63	4	5
建築科	20	17	1	2
情報処理科	52	38	13	1
空調システム科	69	63	1	5
金属加工科	11	9	0	2
電気工事科	19	17	1	1
電気設備管理科	30	27	2	1
木工工芸科	25	19	5	1
機械科(デュアルシステム)	28	17	8	3
ビル管理科	67	65	1	1
介護サービス科	14	2	7	5



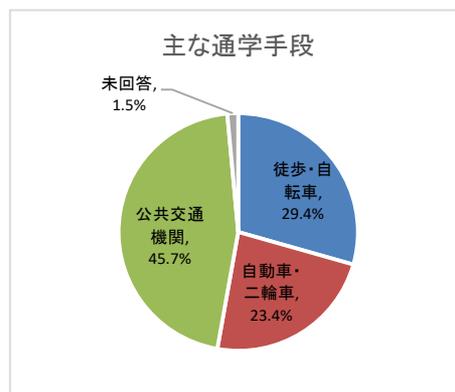
【まとめ】

- (1) 回答者448人のうち8割強が男性である。
- (2) 女性の割合が多い訓練科は「介護サービス科」で5割となっている。次いで「機械科(デュアルシステム)」は3割近く、「情報処理科」は2割台半ばが女性である。

④主な通学手段

	徒歩・自転車	自動車・二輪車	公共交通機関	未回答
中央校	38	15	27	1
川口校	61	7	90	3
川越校	14	16	50	1
熊谷校	7	29	29	2
秩父分校	3	18	4	0
春日部校	18	27	19	0
合計	141	112	219	7

※複数の通学手段を主な通学手段として挙げた訓練生がいるため、合計が回答した訓練生448人と一致しない。



⑤通学時間

	平均(分)
中央校	51.4
川口校	54.8
川越校	60.7
熊谷校	55.3
秩父分校	34.6
春日部校	45.1
平均	53.0

※通学時間別

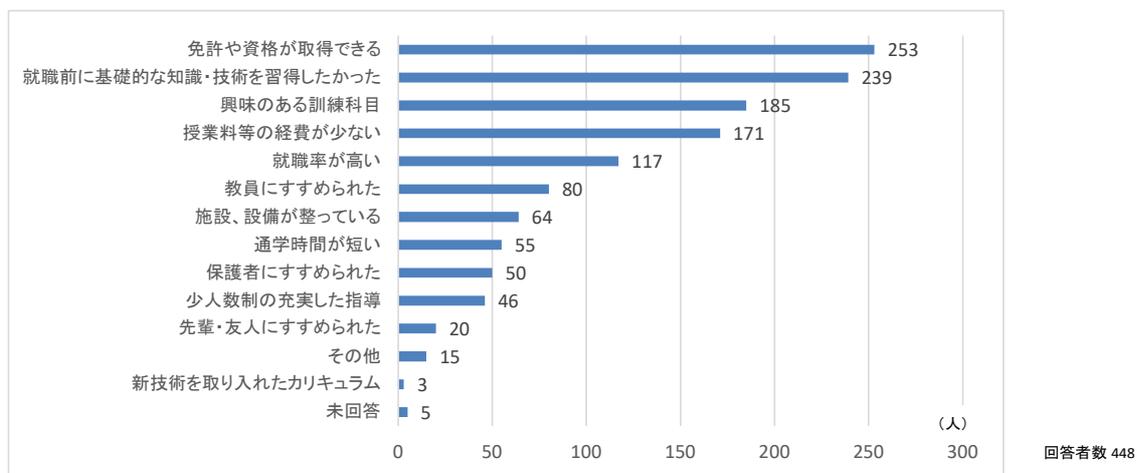
30分未満	91人
30分以上60分未満	136人
60分以上90分未満	142人
90分以上120分未満	59人
120分以上	13人

【まとめ】

- (1) 5割近くの訓練生が「公共交通機関」を利用している。
- (2) 南部地域では、「徒歩・自転車」又は「公共交通機関」との回答が多い。
- (3) 秩父分校では8割近くの訓練生が自動車又は自動二輪車を使用している。
- (4) 通学時間は60分未満の回答が約5割であり、平均は53分である。

問1 高等技術専門校に入校した動機(複数回答可)

	回答数	回答割合
免許や資格が取得できる	253	56.5%
就職前に基礎的な知識・技術を習得したかった	239	53.3%
興味のある訓練科目	185	41.3%
授業料等の経費が少ない	171	38.2%
就職率が高い	117	26.1%
教員にすすめられた	80	17.9%
施設、設備が整っている	64	14.3%
通学時間が短い	55	12.3%
保護者にすすめられた	50	11.2%
少人数制の充実した指導	46	10.3%
先輩・友人にすすめられた	20	4.5%
その他	15	3.3%
未回答	5	1.1%
新技術を取り入れたカリキュラム	3	0.7%



【まとめ】

- (1) 「免許や資格が取得できる」、「就職前に基礎的な知識・技術を習得したかった」と回答した訓練生が5割を超えている。「興味のある訓練科目」は4割強、「授業料等の経費が少ない」は4割近くである。
- (2) 上記から就職に有利な資格等が取得でき、知識・技術を安価に習得できることを期待して入校する訓練生が多い。

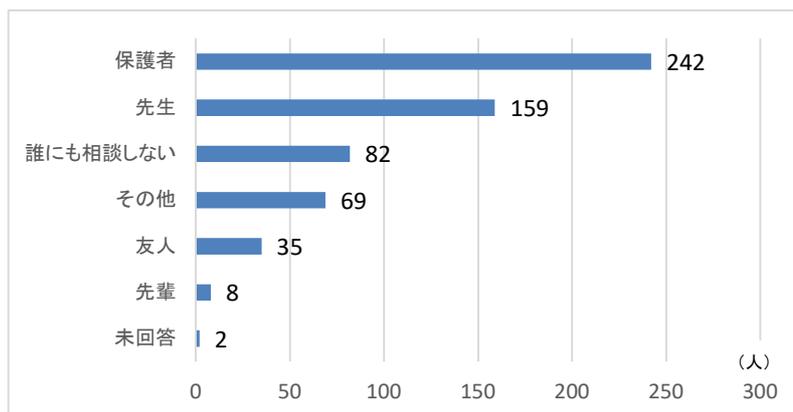
※その他の回答

- ハローワークの紹介
- NPOの紹介
- 就職先企業の紹介
- 転職・職種転換がしたい
- 工業高校より高度に学べる
- 介護をしながらスキルアップできる
- 失業手当を受けながら学べる
- もともと興味があった

問2 高等技術専門校に入校することについて主に相談した相手(2つまで回答)

	回答数
保護者	242
先生	159
誰にも相談しない	82
その他	69
友人	35
先輩	8
未回答	2

回答者数 448



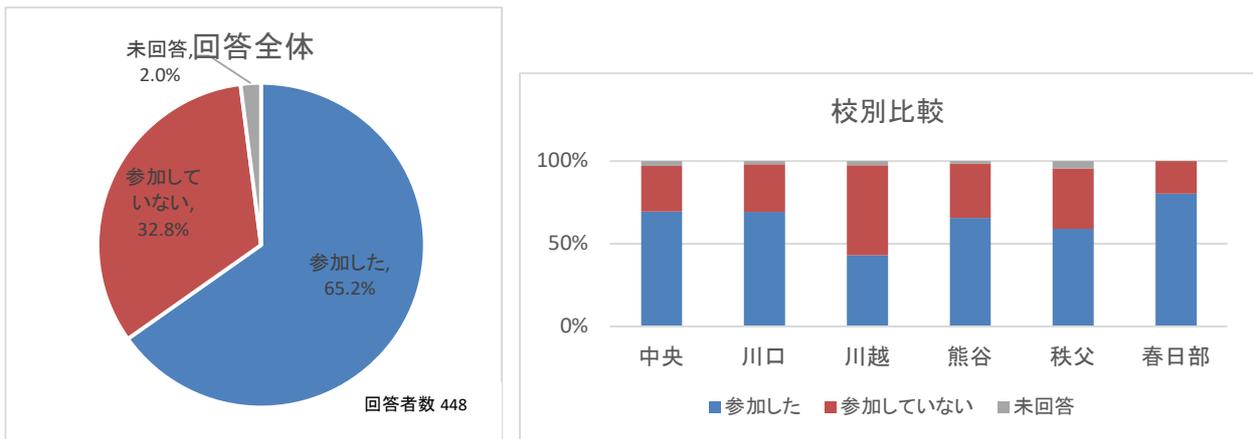
【まとめ】

- (1) 「保護者」に相談するとの回答が最も多く、5割台半ばの訓練生が選択している。
- (2) 次いで「先生」、「誰にも相談しない」と回答した訓練生が多い。
- (3) 「その他」の回答では「ハローワーク」との回答が12件、「サポートステーション」との回答が4件あった。

※その他の回答

ハローワーク
 サポートステーション
 キャリアコンサルタント
 高校の教員
 職場の上司・同僚
 家族、配偶者

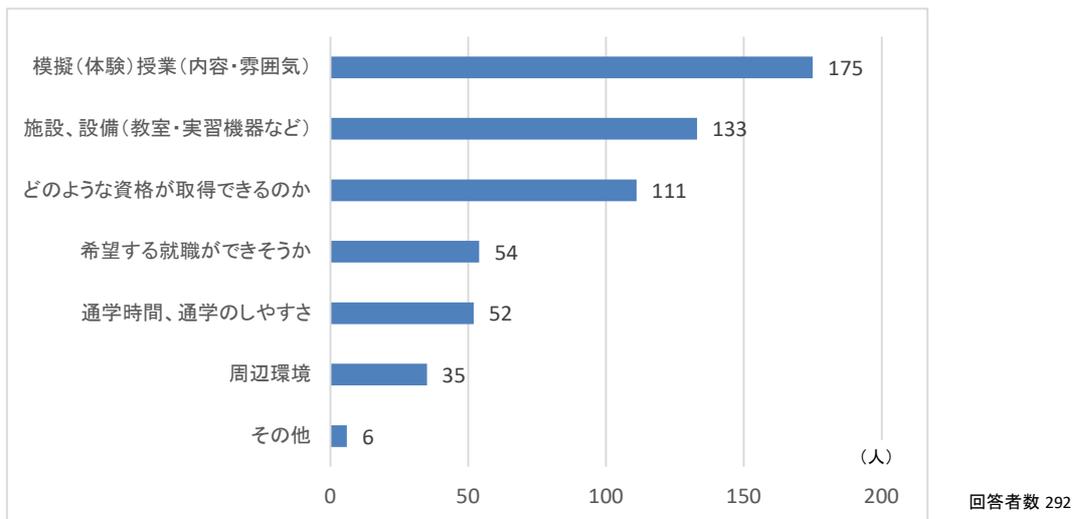
問3 高等技術専門校のオープンキャンパスに参加したか



【まとめ】

- 6割台半ばの訓練生がオープンキャンパスに参加した上で入校している。
- 校別では川越校は5割台半ばの訓練生が参加していないが、その他の校では半数以上の訓練生が参加している。

問5 オープンキャンパスで着目したポイント(2つまで)



【まとめ】

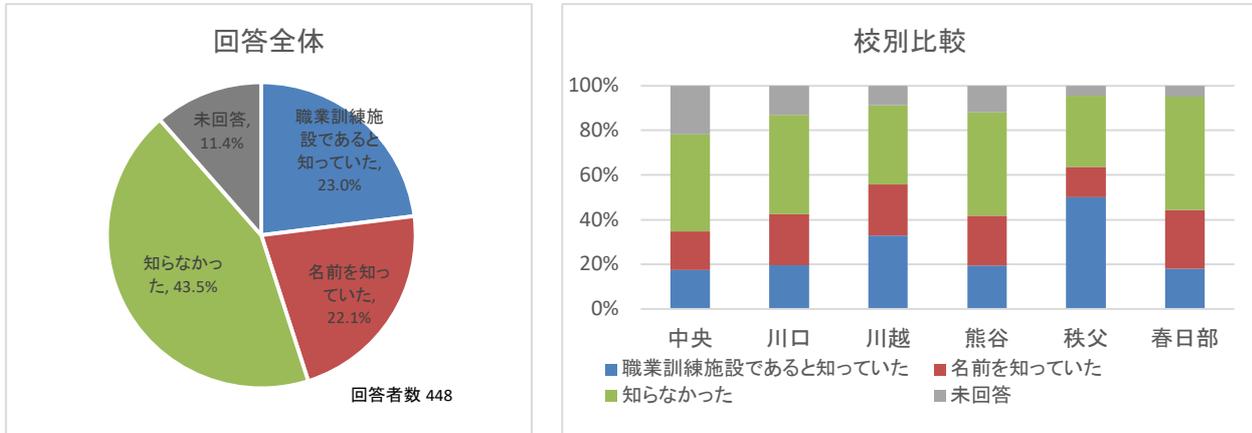
- (1) 「模擬(体験)授業(内容・雰囲気)」を選択した訓練生が6割弱と最も多い。
- (2) 「施設、設備(教室・実習機器など)」との回答が4割台半ば、「どのような資格が取得できるか」が4割近くとなっている。

※その他の回答

- 授業のカリキュラム
- 課題量、学習量
- 訓練生の年齢層
- 修了生の就職先
- 先生の人柄や説明の内容

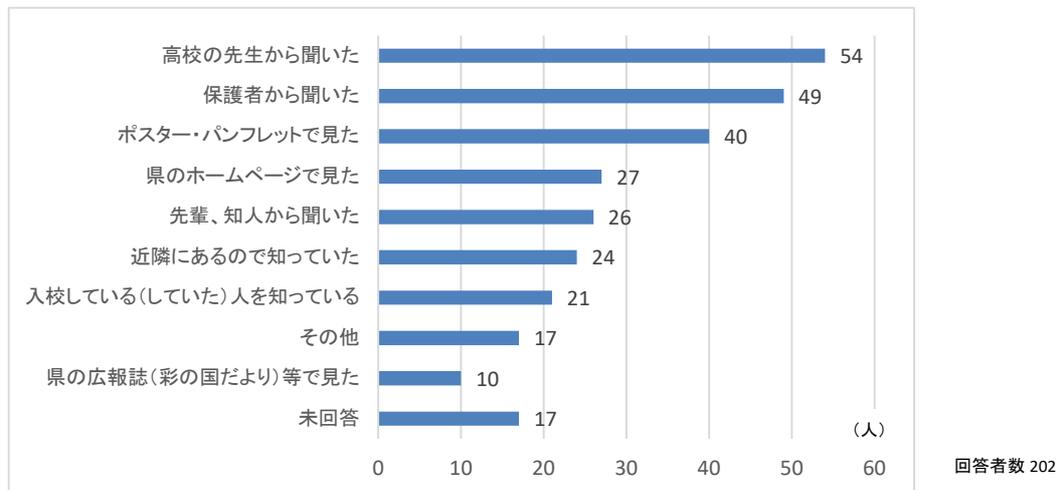
問5 高等技術専門校を進路を考える前から知っていたか

	回答者数	割合
内容も含めて職業能力施設であることを知っていた	103人	23.0%
名前を知っていた(聞いたことがあった)	99人	22.1%
知らなかった	195人	43.5%
未回答	51人	11.4%



【まとめ】

- (1) 「内容も含めて高等技術専門校が職業訓練施設であることを知っていた」のは全体の2割強である。
 - (2) 「名前を知っていた(聞いたことがあった)」まで含めた認知度は全体の4割台半ばである。
 - (3) 川越校、秩父分校では半数以上の訓練生が知っていたと回答している。
- 問6 高等技術専門校を知ったきっかけ(複数回答可)



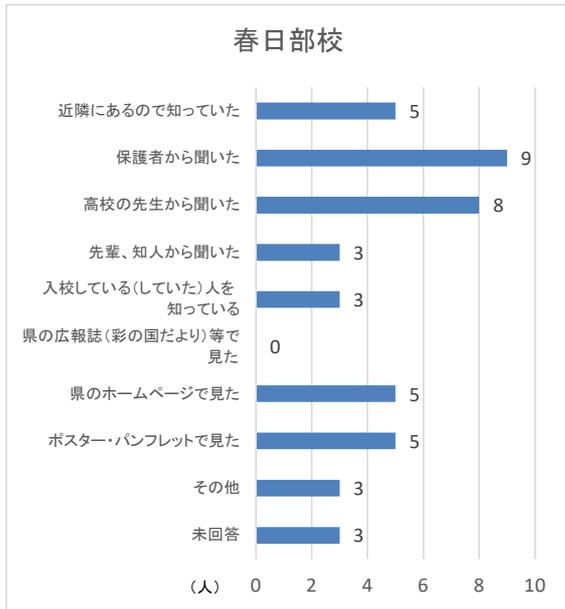
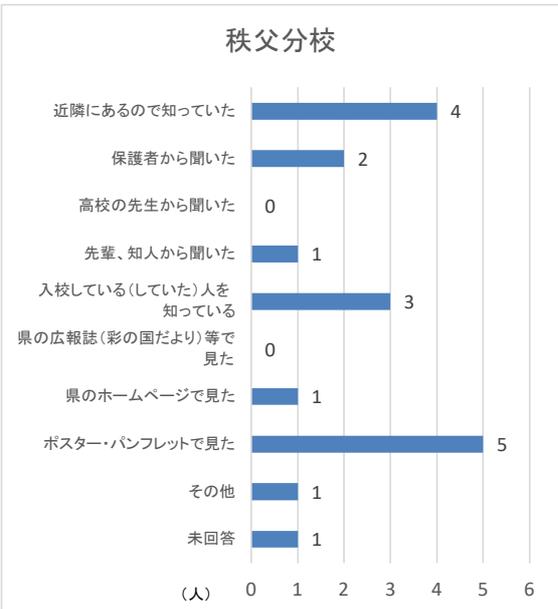
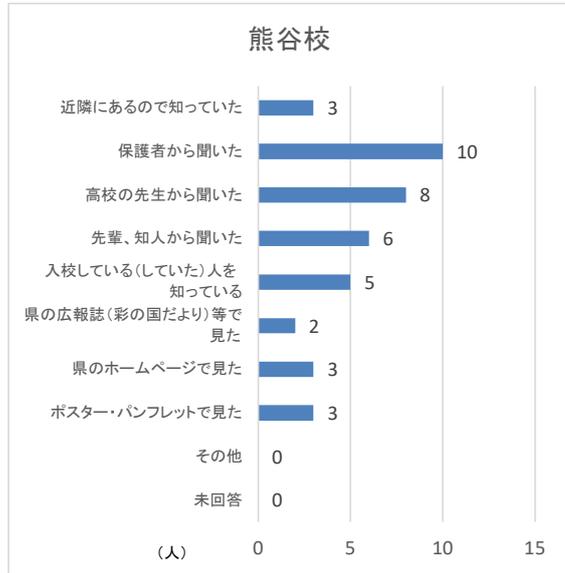
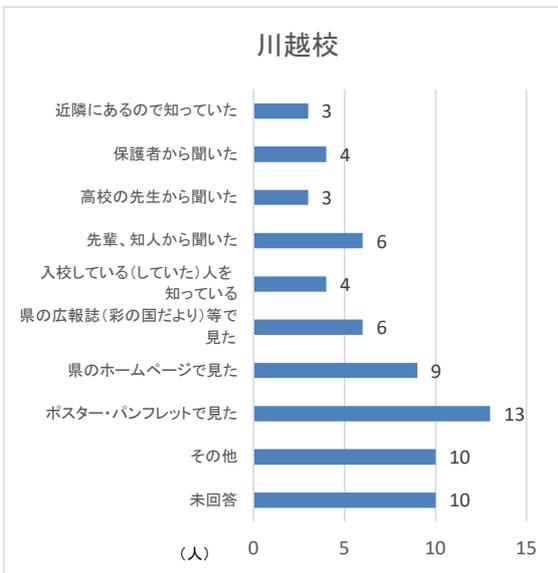
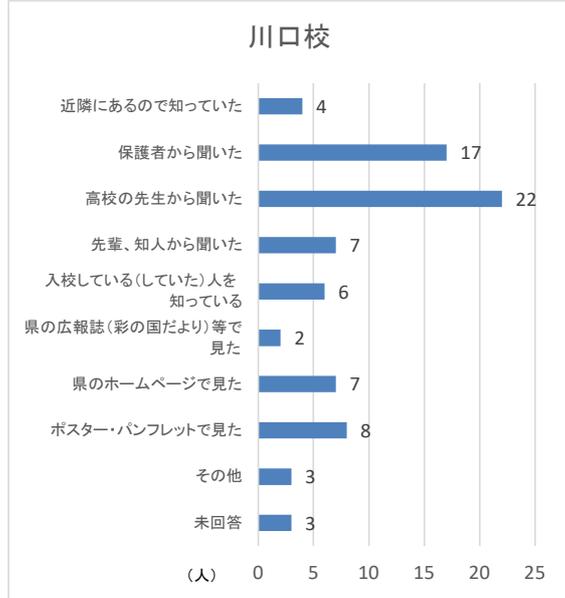
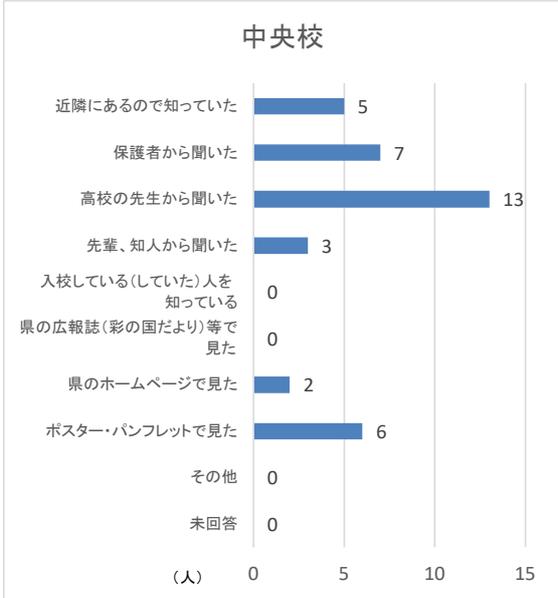
【まとめ】

- (1) 「高校の先生から聞いた」と回答した訓練生が回答者の3割近くで最も多い。
- (2) 身近な人である「高校の先生」、「保護者」から聞いたとする回答が多い。
- (3) 「ポスター・パンフレットで見た」、「県のホームページで見た」との回答も多くあり、広報ツールにより知る機会も多いといえる。
- (4) 校別では中央校、川口校では「高校の先生から聞いた」、熊谷校、春日部校では「保護者から聞いた」、川越校、秩父分校では「ポスター・パンフレットで見た」とする回答が上位である。

※その他の回答

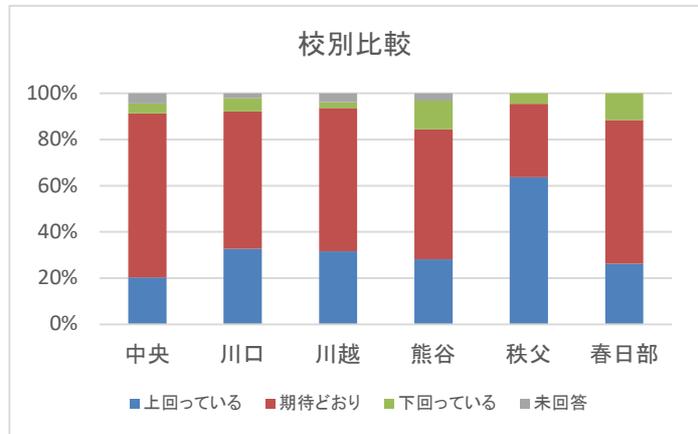
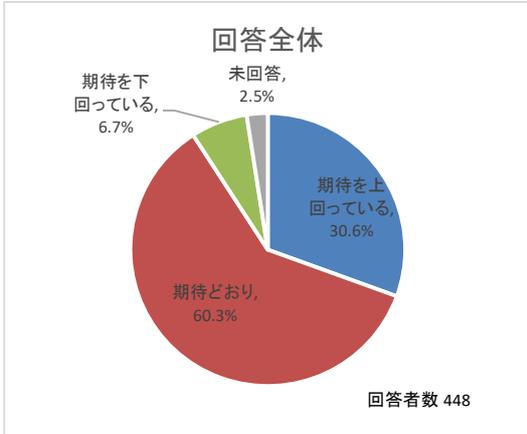
- ・ハローワークの紹介
- ・イベント
- ・別の科、訓練校に通っていたことがある
- ・YouTube、ブログ

問6 高等技術専門校を知ったきっかけ(校別回答)



問7 入校後の訓練は入校前に期待した内容と比べてどうか

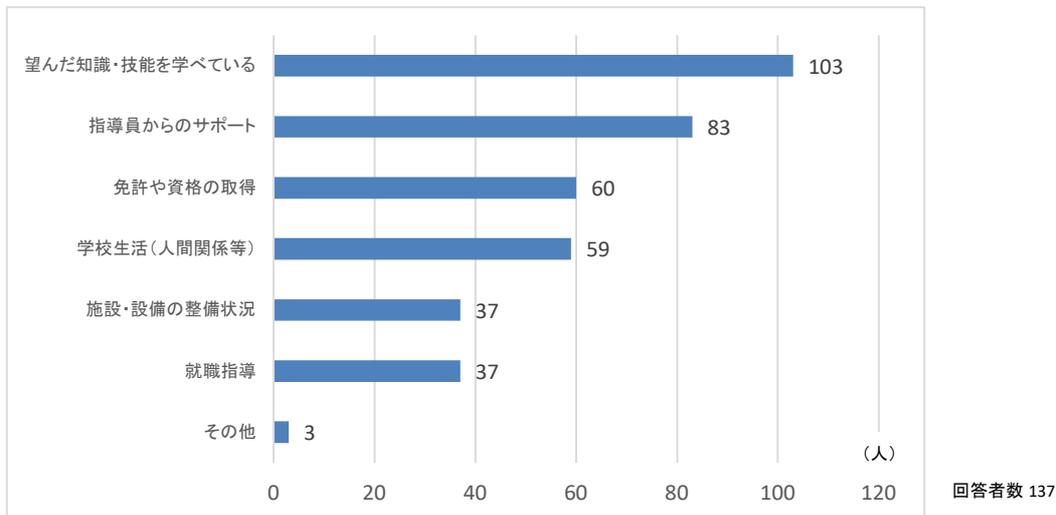
	回答者数	割合
入校前の期待を上回っている	137人	30.6%
入校前の期待どおり	270人	60.3%
入校前の期待を下回っている	30人	6.7%
未回答	11人	2.5%



【まとめ】

- (1) 約9割の訓練生が「期待を上回っている」又は「期待どおり」と回答している。
- (2) 秩父分校では6割強の訓練生が「期待を上回っている」と回答している。
- (3) 中央校、川口校、川越校及び秩父分校では「期待を上回っている」又は「期待どおり」の回答が9割を上回っている。

問8 期待を上回っている理由(複数回答可)



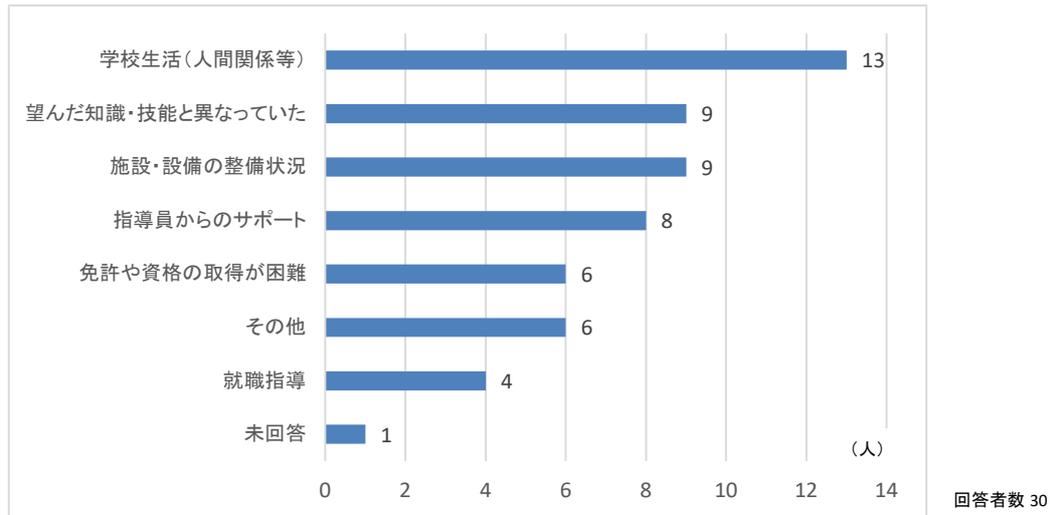
【まとめ】

- (1) 「望んだ知識・技能を学べている」と回答した訓練生が7割台半ばで最も多い。
- (2) 次に、「指導員からのサポート」と回答した訓練生が次に多く、訓練生の多くは知識・技能の習得と訓練に伴う指導員からのサポートを望んでいると考えられる。

※その他の回答

- ・先生のレベルが高い
- ・企業説明会が充実している
- ・試験前の対策問題の数が多く、試験前に集中して学習ができる

問9 期待を下回っている理由(複数回答可)



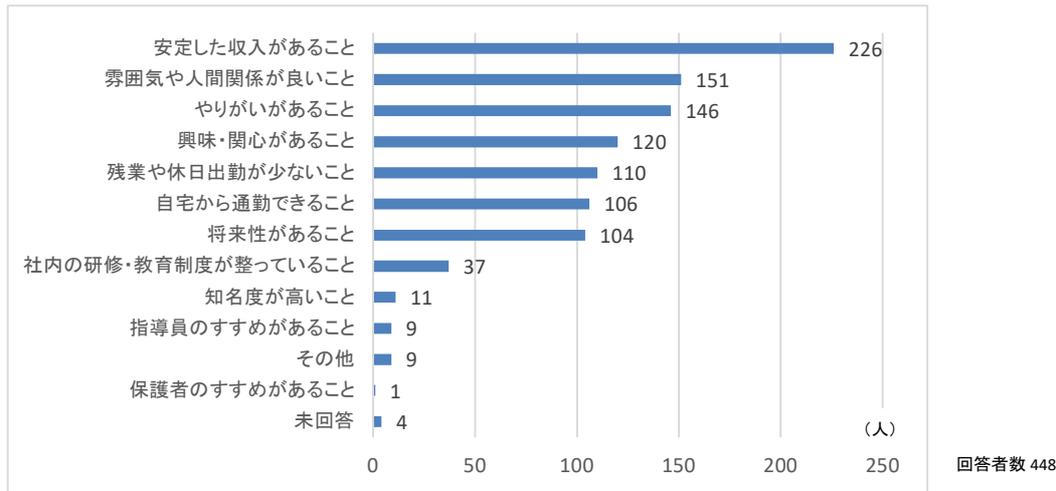
【まとめ】

- (1) 「学校生活」と回答した訓練生が最も多く4割強となっている。
- (2) 次に、「望んだ知識・技能と異なっていた」、「施設・設備の整備状況」と回答した訓練生が多く、カリキュラムや施設など入校前のイメージと違っていただけと考えられる。

※その他の回答

- 先生のレベルが低い
- 学習スピードが遅い
- 求人がない

問10 職業や就職先の決定について重要視していることは(2つまで)



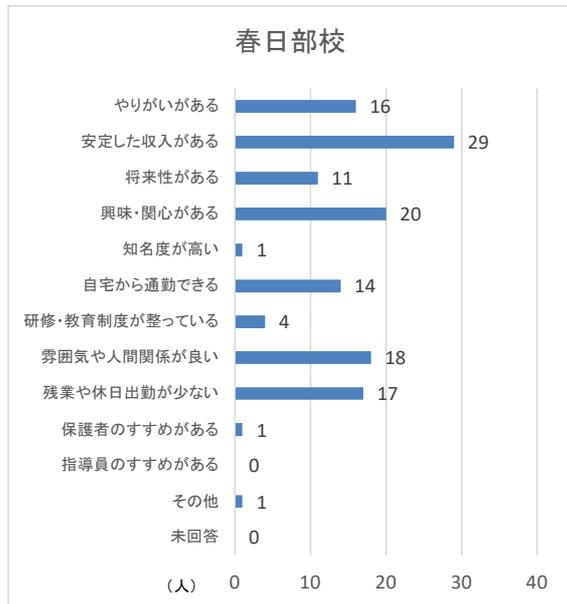
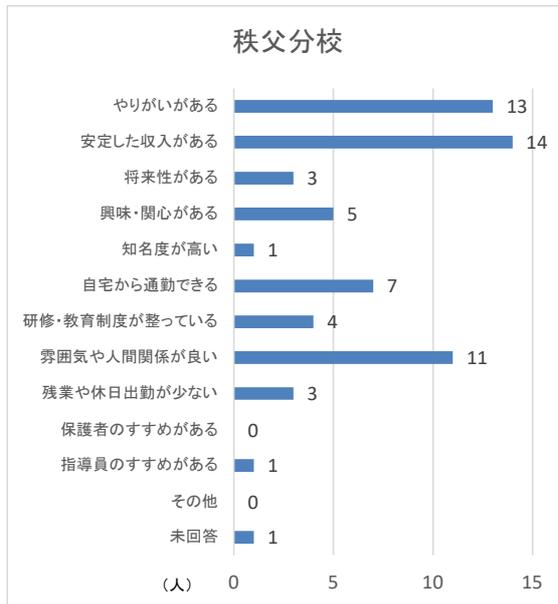
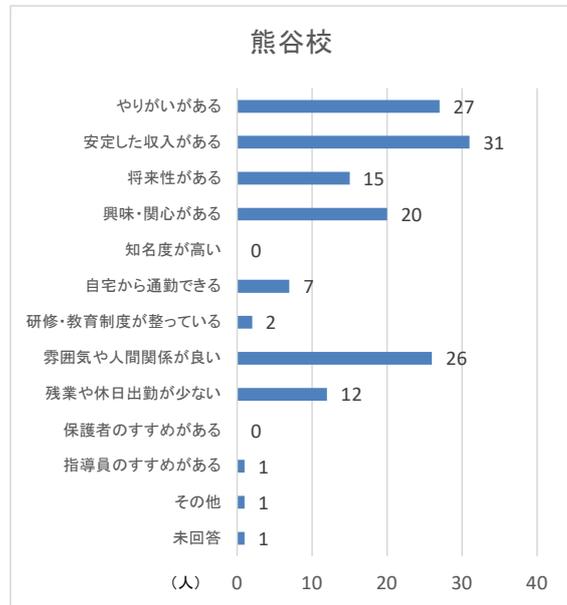
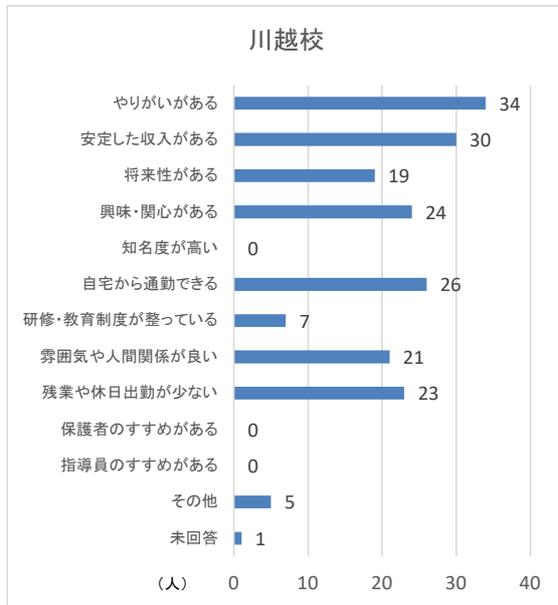
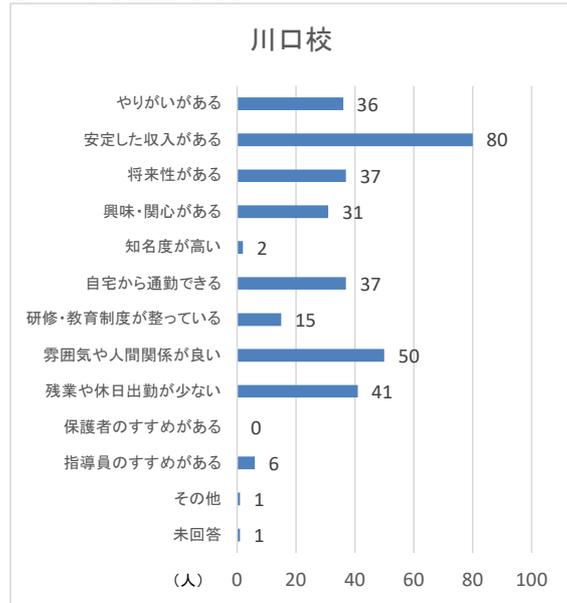
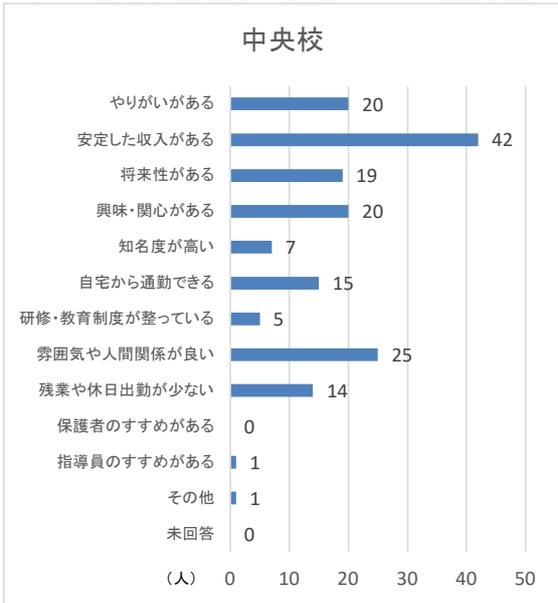
【まとめ】

- (1) 「安定した収入があること」が最も多く、5割強の訓練生が選択している。
- (2) 次いで「雰囲気や人間関係が良いこと」、「やりがいがあること」は3割強の訓練生が選択している。
- (3) 「興味・関心があること」は3割近く、「残業や休日出勤が少ないこと」は2割台半ば「自宅から通勤できること」「将来性があること」はそれぞれ2割強の訓練生が選択している。
- (4) 川越校以外の各校では「安定した収入があること」と回答した訓練生が最も多い。
- (5) 「自宅から通勤できること」を回答した生徒の許容できる通勤時間は以下の通り。
 (106人中74人が回答)
 回答 10分から120分
 平均 43.3分
 最も多い回答 60分 (44人)

※その他の回答

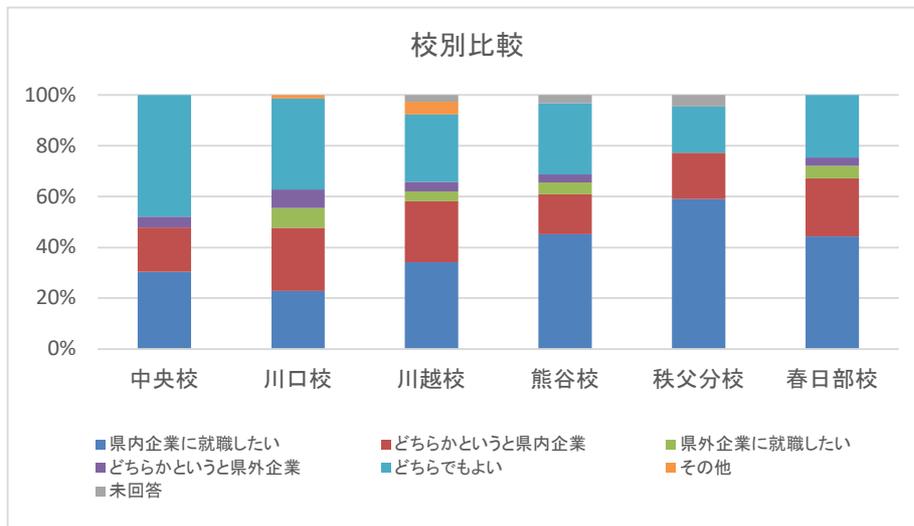
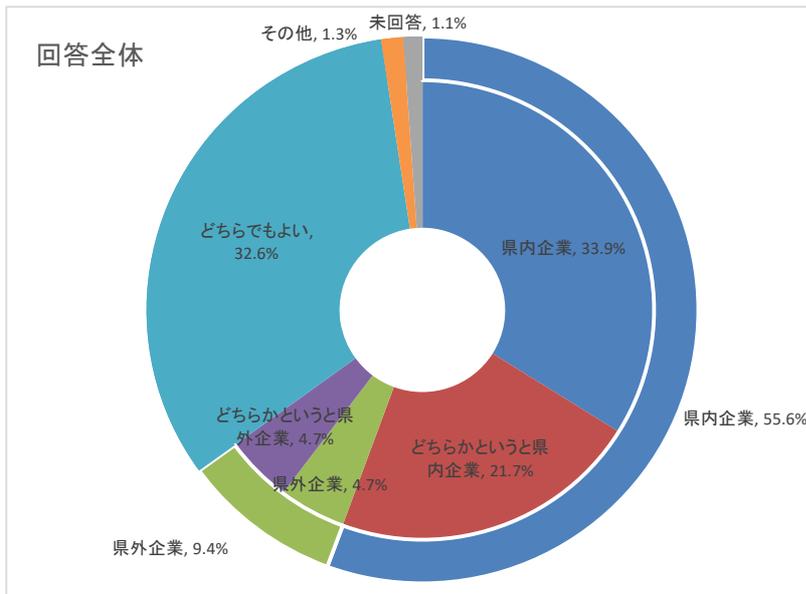
- ・年間休日の多さ
- ・福利厚生が整っていること
- ・社会保険に加入できること
- ・ワークライフバランス

問10 職業や就職先の決定について重要視していることは(校別回答)



問11 県内企業・県外企業のどちらに就職したいか

		回答数	構成割合	
県内企業	県内企業に就職したい	152	33.9%	55.6%
	どちらかという県内企業	97	21.7%	
県外企業	県外企業に就職したい	21	4.7%	9.4%
	どちらかという県外企業	21	4.7%	
どちらでもよい		146	32.6%	
その他		6	1.3%	
未回答		5	1.1%	



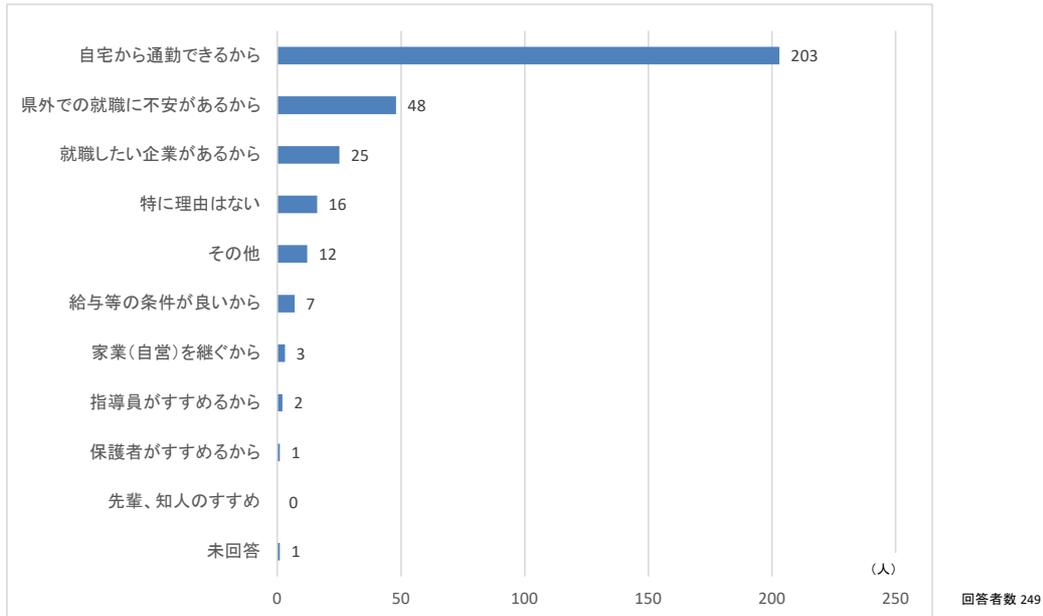
【まとめ】

- (1) 県内企業への就職を希望している訓練生が5割台半ばとなっている。
- (2) 県外企業への就職を希望している訓練生は1割に満たない。
- (3) 「どちらでもよい」との回答が3割強と「県内企業に就職したい」と回答した訓練生と同程度となっている。
- (4) 中央校では5割近くの訓練生が「どちらでもよい」と回答しており、他の校に比べ割合が高い。
- (5) 秩父分校では8割近くの訓練生が県内企業への就職を希望している。

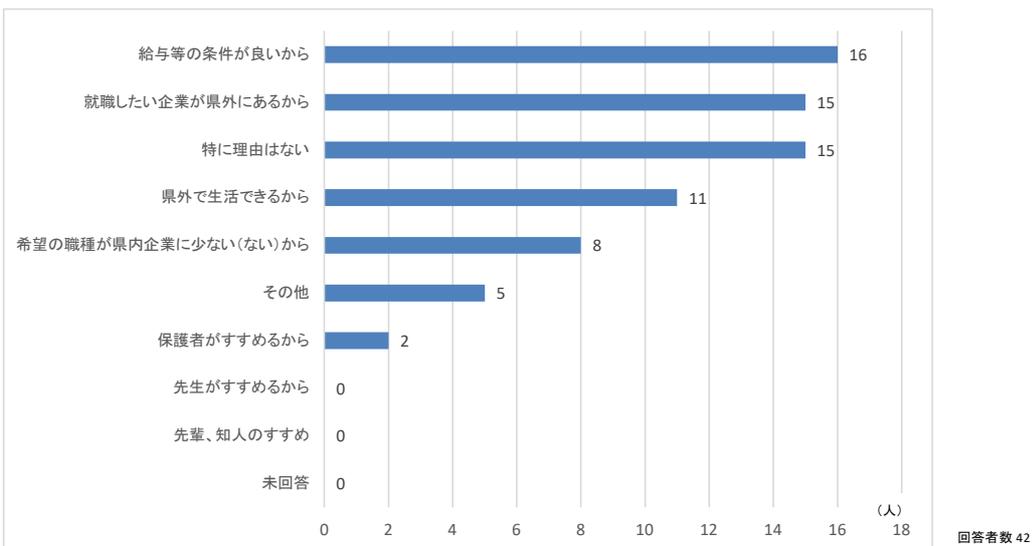
※その他の回答

自宅からの通勤範囲内、海外

問12 県内企業に就職したい理由(2つまで)



問13 県外企業に就職したい理由(2つまで)



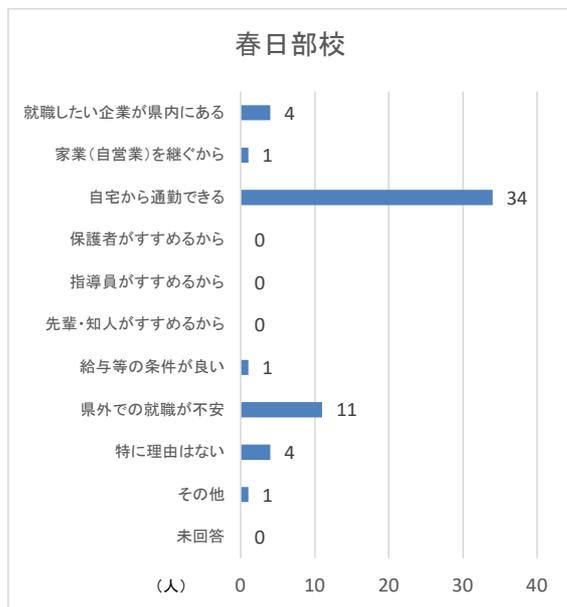
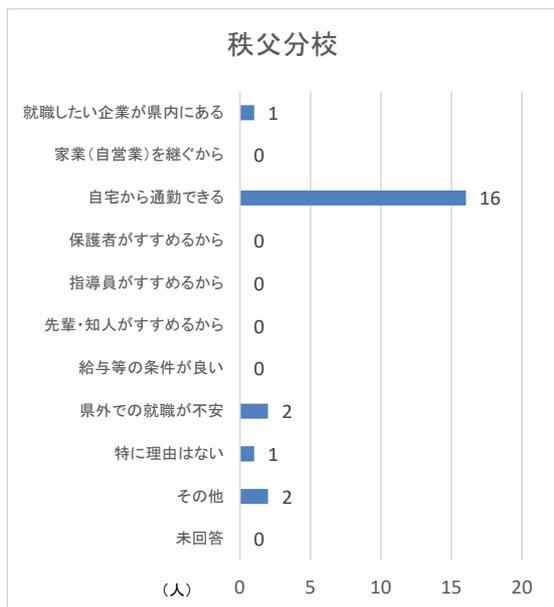
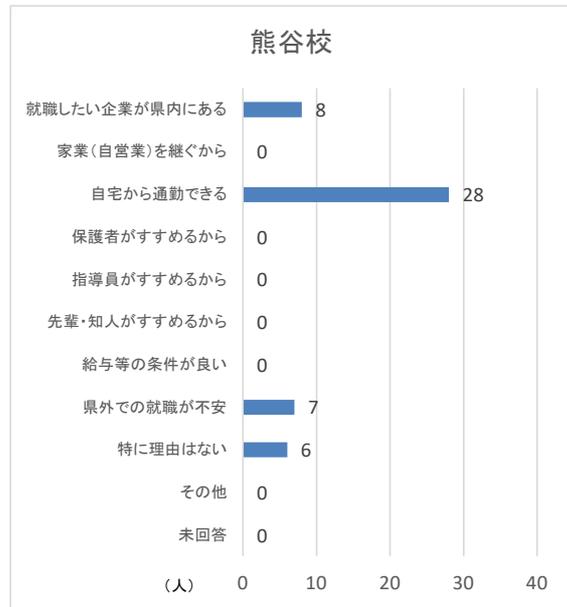
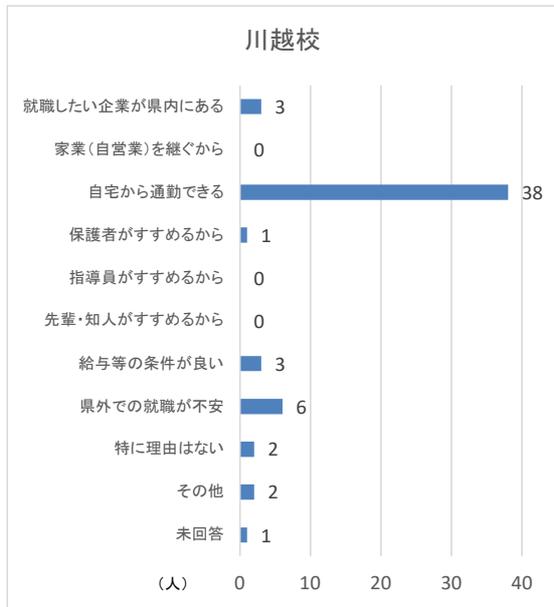
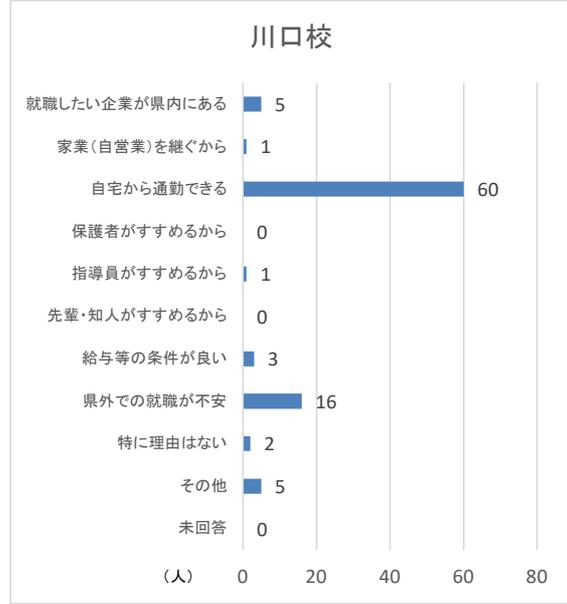
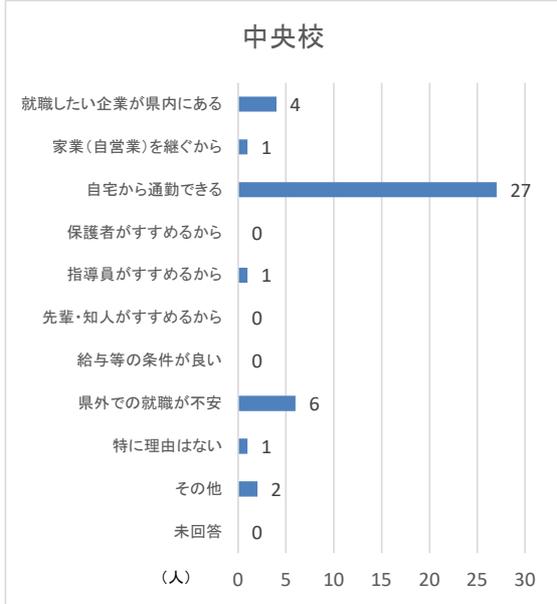
【まとめ】

- (1) 県内企業に就職したい理由のうち最も多い回答は「自宅から通勤できるから」で回答者の8割強が選択している。
- (2) 次いで「県外での就職に不安があるから」が2割弱となっている。
- (3) 県外企業に就職したい理由で最も多い回答は「給与等の条件が良いから」で4割近くの回答者が選択している。
- (4) 次いで「就職したい企業が県外にあるから」、「特に理由はない」がそれぞれ3割台半ばとなっている。

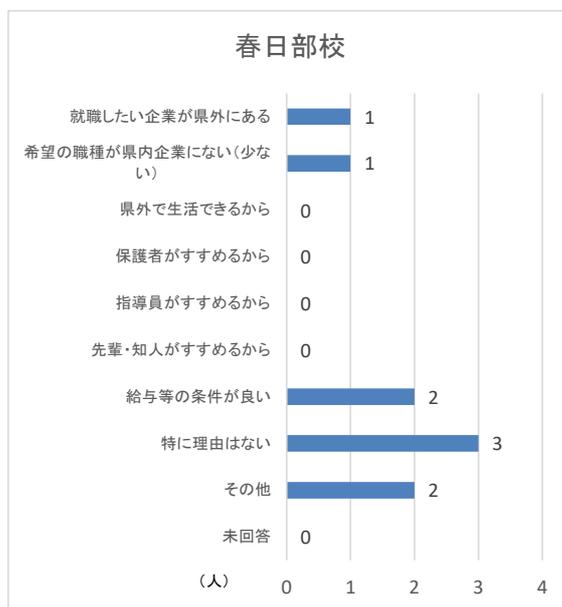
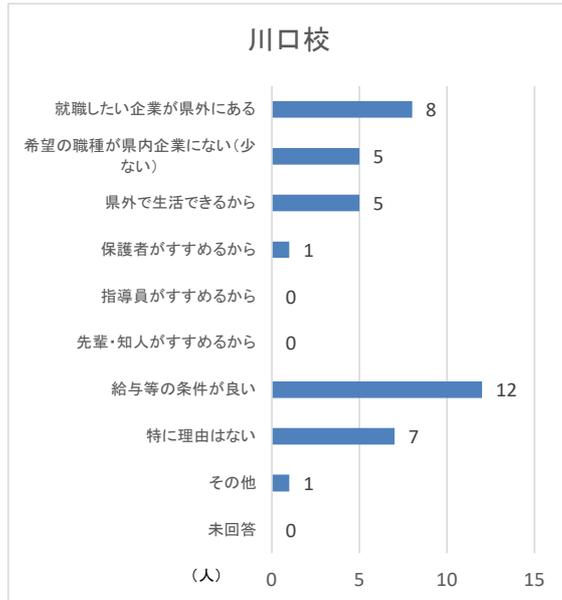
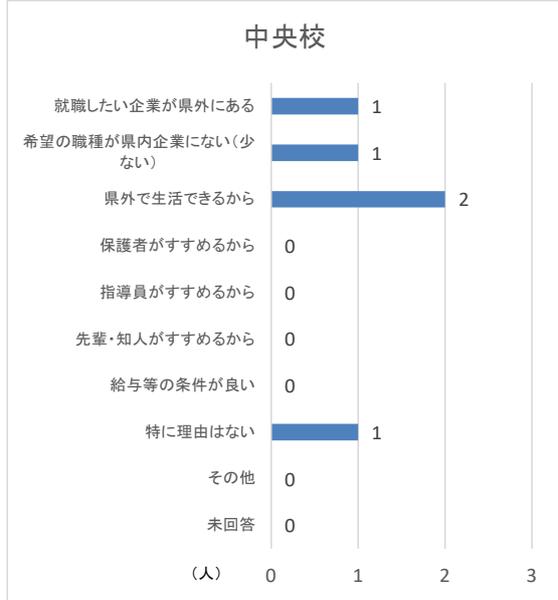
※その他の回答

- 県内企業に就職したい
 - ・通勤時間を短くしたい
 - ・一人暮らしに不安がある
 - ・実家から通いたい
 - ・家事、育児と両立したい、介護がある
- 県外企業に就職したい
 - ・居住地が県外
 - ・ライフスタイルに合わせたい
 - ・自分を生かせる
 - ・以前の職場に戻りたい

問12 県内企業に就職したい理由(校別回答)



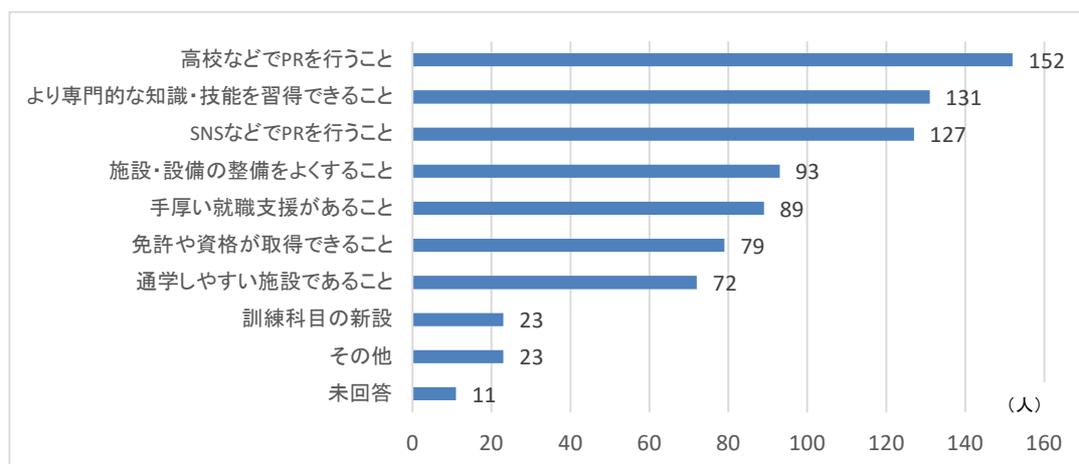
問13 県外企業に就職したい理由(校別回答)



問14 高等技術専門校を利用してもらうために必要と考えること(2つまで)

	回答数	回答割合
高校などでPRを行うこと	152	33.9%
より専門的な知識・技能を習得できること	131	29.2%
SNSなどでPRを行うこと	127	28.3%
施設・設備の整備をよくすること	93	20.8%
手厚い就職支援があること	89	19.9%
免許や資格が取得できること	79	17.6%
通学しやすい施設であること	72	16.1%
訓練科目の新設	23	5.1%
その他	23	5.1%
未回答	11	2.5%

回答者数 448



【まとめ】

- (1) 「高校などでPRを行うこと」と回答した訓練生が3割強で最も多い。
- (2) 次いで「より専門的な知識・技能を習得できること」、「SNSなどでPRを行うこと」と回答した訓練生がそれぞれ3割台となっている。

※免許や資格取得の具体例

第二種電気工事士、第三種電気主任技術者
 第二種冷凍機械責任者
 ビルメンテナンス関係4種（電気工事士、第三種冷凍機械責任者、2級ボイラー、乙種4類危険物取扱者）
 調理師

※新設を希望する訓練科目の具体例

IT関連、AI
 トレーダー
 介護関係
 フライス、旋盤、チタン溶接
 調理師

※その他の回答

- ・訓練内容 各学科で情報処理を取り入れると時代にマッチするのではないかと取得目標とする資格数（種類）に対し時間が短い
 もう少し資格取得以外の内容を増やす
 学べる楽しさを理解してもらう
 生徒に寄り添い丁寧に指導する
- ・PR手法 ハローワークで積極的に紹介する
 Xのアカウントを作る
 CM放送
 授業料の安さを大きく宣伝する
 他施設でのPR（チラシなど）
- ・その他 交通アクセス
 年齢制限をなくす
 イメージをよくする
 各コースの期間中のスケジュール、内容を開示し流れがわかるようにする
 通校中の年金、国保の特別措置

問8 県の職業訓練に対する意見・要望(自由記述)

【訓練科について】

- ・IT関係のコース、パソコンでの学習方法があるとよい。
- ・ビル管理科の期間を1年間にしてもらいたい。資格取得の勉強をしっかりとやりたい。
- ・他資格の追加授業を希望する。
- ・試験のための授業よりも就職後役に立つ内容を学びたい。
- ・熊谷校(本校)にも介護サービス科を設置してほしい。オンライン授業ができるとうよい。
- ・職場見学の機会が何度かあるとうよい。

【高等技術専門校への評価(良い評価)】

- ・実践的な知識が学べてとても良い。
- ・資格を取得できるとモチベーションが上がり自信になる。知識を得ることで就職の選択肢が広がる。
- ・女性も安心して通えることをぜひ知ってもらいたい。
- ・40代でブランクがあったが、手厚いサポートがあり企業実習まで決められた。デュアルシステムは全国的に多くないと聞いたが、ぜひ取組を広げてほしい。
- ・入校前の説明に魅力を感じて入校したところ、難易度が高く苦労したが、就職指導がしっかりしていて満足している。また、同期に助けてもらい、かけがえのない友人が増えた。
- ・他業種からでも抵抗なく入校でき、新しい仕事につながった。
- ・着実に力がついているのが実感できている。実技も面白く入校してよかった。

【高等技術専門校への評価(悪い評価)】

- ・指導員、講師について不満がある。
- ・免許、資格の取得を目的として入校したため、他の学科、実技により自分のやりたい勉強がおろそかになり、思うように資格のための勉強に取り組みなかった。
- ・授業の難易度が高い。訓練生にわかるように教材を作ってほしい。
- ・意欲のない方と一緒に受講するのが不快。
- ・髪型や服装を自由にしてほしい。

【施設・設備について】

- ・実習場にエアコンを設置してほしい。夏は大変暑い。
- ・土日に自習できるようなスペースを作ってほしい。
- ・インターネット環境を整備してほしい。
- ・実習場をきれいにしてほしい。
- ・駐輪場を整備してほしい。
- ・売店があればありがたい。

【高等技術専門校の周知について】

- ・ハローワークの職員に聞くまで知らなかった。訓練内容や成果はとても良いのでPRにより認知度を高めてほしい。
- ・学費や訓練内容を多くの方に知ってもらえれば、入校者が増えると思う。
- ・ホームページが役所的な印象で若い人へのアピールが少なく魅力が足りない。積極的に高校へのPRが必要だと思う。
- ・短期で取得できる資格や免許を出張で開講すると認知度が高まるのではないかな。
- ・ホームページに動画を取り入れてより施設や設備がわかるようにしてほしい。